

授業科目名	【Gカリキュラム】 近代思想史Ⅰ 【EFカリキュラム】 近代思想史Ⅰ	その他参照	開講年次	【G】1 【EF】1	単位数	【G】2 【EF】2
科目区分	基本科目：【G】教科及び教科の指導法に関する科目（中社・・・公民・）／【EF】教科及び教科の指導法に関する科目（中社・・・公民・）					
担当形態	単独	【G】教員の免許状取得のための（中社必修・・・公民必修・）科目 【EF】教員の免許状取得のための（中社選択・・・公民選択・）科目				
施行規則に定める科目区分又は事項等						
サブタイトル	西洋思想・キリスト教思想	担当者	近藤 弘美			
授業概要	<p>【概要】</p> <p>この講義では、古代から近代にかけての西洋思想・キリスト教思想を概説する。各思想が生まれた歴史的背景にも言及しつつ、その基本的考えを日常的な事例に突き合わせながら考える。思想や哲学は日常生活を送る上で必要のないものとして扱われがちであるが、古代から近代にかけての思想の重要性を理解し、私たちの日常生活にいかに関与しているのかを探求する。基本的には講義形式の授業であるが、適宜映像教材を使用する。</p> <p>【到達目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 西洋思想の大きな流れを説明できる。 2. 日常的な問いと関連づけることができる。 3. リアクションペーパー、学期末レポートに自分の考えを表現できる。 					
履修条件	予備知識は必要なし。 授業に積極的に参加し、毎回リアクションペーパーを提出すること。					
教科書・参考書	<p>【教科書】</p> <p>特に指定はしない。毎回プリントを配布する。</p> <p>【参考書】</p> <p>授業中、適宜紹介する。</p>					
授業回数	授業内容					
1	近代西洋思想について、古代ギリシア文明、ミレトス学派		予習：古代ギリシア文明について調べる。 復習：ミレトス学派について整理する。			
2	ソクラテス以前の哲学者たち「万物の始まりは何か」		予習：アテナイの発展について調べる。 復習：ピタゴラス、ヘラクレイトス、パルメニデス、エンペドクレス等の特徴をまとめる。			
3	ソクラテス「善き生とは何か」		予習：ソクラテスが死刑になった理由を調べる。 復習：ソクラテスの考えをまとめる。			
4	プラトン「美しさとは何か - アイデア論 -」		予習：「洞窟の比喩」について調べる。 復習：アイデア論について整理する。			
5	アリストテレス「なぜ試験勉強中にテレビを見てしまうのか - アクラシア問題 -」		予習：プラトンとアリストテレスの関係を調べる。 復習：アクラシア問題の解決法を整理する。			
6	キリスト教「自分にしてもらいたいことを他人にせよ」		予習：イエスの生涯を調べる。 復習：ユダヤ教とキリスト教の相違を整理する。			
7	トマス・アクィナス「神の存在は証明されるのか」		予習：中世がどのような時代なのかを調べる。 復習：神の存在証明、普遍論争について整理する。			
8	ルネサンスと宗教改革、自然科学の萌芽		予習：商業と文化の関係、イタリアの地理的条件を調べる。 復習：宗教改革と反宗教改革の流れを整理する。			
9	デカルト「理性以外は全て疑えるのか - 大陸合理論 -」		予習：映画「マトリックス」のあらすじを調べる。 復習：方法的懐疑についてまとめる。			
10	ライプニッツ「出来事は前もって神によって決められているのか - 大陸合理論 -」		予習：ライプニッツの生きた時代を調べる。 復習：モナド説、予定調和説についてまとめる。			
11	ロック「知識は経験によるのか - イギリス経験論 -」		予習：「概念」「観念」について調べる。 復習：単純観念と複合観念の相違を整理する。			
12	バークリー「現実私たちの心の反映であるのか - イギリス経験論 -」		予習：ロックの経験主義をまとめる。 復習：バークリーのロック批判、観念論をまとめる。			
13	ヒューム「色の観念はどのように獲得されるのか - イギリス経験論 -」		予習：「印象」について調べる。 復習：単純観念、複合観念の問題を整理する。			
14	ルソー「人間の本性は基本的に善なのか」		予習：「自然に帰れ」の意味を調べる。 復習：直接民主主義と議会制民主主義を比較検討する。			
15	総括		予習：これまでの配布資料を見直す。 復習：興味関心を抱いたテーマについて調べる。			
評価方法	リアクションペーパー（50%）及び学期末レポート（50%）を総合的に評価する。					
評価基準	上記授業単元の内容についてよく理解し、要点を明快に記述できた者には「A」（うち特に優れたものには「S」）を与える。単元の内容についての理解や表現に不適切な点がある者はその程度に応じて「B」または「C」とし、単元の内容についての理解が不十分である者はその程度に応じて「D」または「E」とする。レポート内容が出典を示さない引用、書き写しの場合は剽窃とみなし「E」、評価不能の場合は「F」となる。					
その他	特になし ※G 刈：法【選択必修（ア）】 刈*【選択必修（ア）】 情【選択必修（ア）】 / EF 刈：法【-】 刈*【-】 経【-】					